



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA  
 1-5-6 TOSABORI, NISHI-KU,  
 OSAKA, JAPAN

2005年11月 November No. 282

Chartered July 20, 1982

## 主題 YS THEME (2005~2006)

センテニアルクラブ会長：『 発想の転換と共に行動の転換を！』  
 国際会長：『 求めるワイズから 行動するワイズへ』  
 アジア会長：『 行動するリーダーになろう』  
 西日本区理事：『 すずめ、愛と勇気をもって』  
 中西部長：『 認め合い、共に歩もう、ワイズたび』

## クラブ役員 Officers

会長：石津 雅人  
 副会長：永島 寧  
 書記：山田 孝彦  
 会計：三浦 直之  
 幹事会長：谷川 有美子  
 Y連絡職員：鍛冶田 千文

## 【 Biblical Message of November 】

愚かな者としてではなく、賢い者として、細かく気を配って歩みなさい。時をよく用いなさい。今は悪い時代なのです。だから、無分別な者とならず、主の御心が何であるかを悟りなさい。酒に酔いしれてはなりません。それは身を持ち崩すもとです。むしろ、霊に満たされ、詩編と賛歌と霊的な歌によって語り合い、主に向かって心からほめ歌いなさい。そして、いつも、あらゆることについて、わたしたちの主イエス・キリストの名により、父である神に感謝しなさい。

(エフェソの信徒への手紙 5章 15-20)

## 【 November Club Meeting 】

### 『 テーマ:Public Relations Wellness 』

#### 11月 第1例会

日時:2005年11月16日(水) 18:30~20:30  
 場所:リーガグランドホテル 5階

司会 山田 孝彦君

1. 開会点鐘 石津 雅人会長
2. ワイズソング 一同
3. ゲスト紹介 石津 雅人会長
4. 聖句朗読 鍛冶田千文さん
5. 今月のテーマ 松浦 孝次君
6. 日々の糧・晩餐 一同
7. スピーチ「表現・コミュニケーション学科で学ぶ生徒たち—不登校・軽度発達障害について」  
鍛冶田千文さん
8. インフォメーション 各担当
9. お誕生日祝い・ニコニコ献金 一同
10. 閉会点鐘 石津 雅人会長

#### 11月 第2例会

日時:2005年11月24日(木) 18:30~20:30  
 場所:大阪YMCA土佐堀館4階

\*11月例会当番1班(山田、谷川、中村、田中)

\*11月お誕生日 畠中メネット2日  
 松浦メネット22日

## 障害者の海外バリアフリー事情 中村 茂高

この6月、多人数の障害者が参加するハワイツアーに同行しました。米国では1990年からADA法(障害者差別禁止法)が制定されているので、当然、ハワイ州においても障害者は特別に配慮されるだろうと期待したのですが、格段そうでもなかったのは残念でした。

空港でも一般の乗客と同じルートをたどり、ポリネシアンショーも最上階の座席。ホテルもバリアフリールームではなく、むしろ満員を理由に2つのホテルに分宿。すべてにわたり長時間待たされたことは、障害者にとって何よりも苦痛だったに違いありません。

しかし、それでも確実に施設、設備面は改善されつつあることを再認識しました。わが国も今年から、人口はピークから減少社会に入り本格的な高齢社会を迎えようとするなか、バリアフリー社会の実現はますます必要になってきました。

## 【 クラブ統計 Statistics 】

2005年10月		種別	第1例会	第2例会	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員	15名	メン	13名	7名	10月:切手 50 gr.	10月:24,400円
		メネット	4名	名	現金 円	(05年7月~05年10月の)
例会出席	13名	ピジター	5名	名	(05年7月~05年10月の)	累計: 66,089円
うちメックアップ	名	ゲスト	名	名	累計:切手 880 gr.	[ 除く、クリスマス献金、
出席率	86.7%	合計	22名	7名	現金 1,000 円	オークション、記念献金 ]

## 今月の聖句に寄せて

YMCAが誕生した1844年、「イギリスは産業革命のさなかで、労働者は劣悪な状況で働き、そして夜は不道徳なことに時間を潰っていた」と文献にあります。この聖句にあるようにその頃は「悪い時代」で多くの人々は「酒に酔いしれて」いたのでしょう。でもそこでYMCAの創始者ジョージ・ウィリアムズは「賢いものとして細かく気を配って歩み」「詩編と賛歌と霊的な歌によって語り合い」祈りの会をはじめたのでしょう。現在もある意味「悪い時代」です。YMCAに連なる私たちは、「時をよく用い」今何をすべきか、何が求められているのか「細かく気を配って歩み」「主に向かって心からほめ歌い」「父である神に感謝」して神に喜ばれることをしていきたいと心から思います。

( 聖句選、コメント：鍛冶田 千文 )

## 10月第1例会

### 【 Report of the October Club Meeting】

( 10月19日(水) 18:30~20:30  
リーガグランドホテル・5階 桂の間 )

松浦 孝次

- わがクラブは17人が出席し、ビジターとしてヴェクセルクラブ、河内クラブ、千里クラブから4人を迎え、ゲストスピーカーは西日本区ファンド事業主任のオードリ・ギルグさん。
- 鍛冶田千文メンの司会のもとに、谷川寛メンの聖句朗読について、ヴェクセルクラブ・岩間みどりさんから 来年1月の中西部合同新年会は、「美しい地球を子どもたちに」をテーマの講話にするとの案内がありました。増田健郎ファンド事業主査をはじめとして、環境保全についての意見交換がありました。
- 04年度決算、05年度予算について、三浦直之会計から説明、福永嘉彦会計監査の報告のあと、審議。04年度収支 213,303 円の赤字は、05年度で解消の対策を講ずること、財政健全化への施策を実施することを確認し、決算・予算両案を承認しました。
- オードリ・ギルグさんから、「ファンド事業について」の卓話。BFの沿革、使用済み切手の規格や価格(1kg600円相当)、表彰などについて、またEF、JWFについても、工夫された資料をもとに説明があり、よく理解できました。時間がなく、例会場での切手整理はできませんでしたが、「無から有を生ずる」仕事を、各自が家でがんばることにしました。24,400円のニコニコ献金があり、なごやかなうちに例会を終えました。

( 右上、右中 は10月例会風景。右下は 10月16日ハワイ・ヌアヌクラブのヒラナカ夫妻の歓迎夕食会=3面に記事 )

## Club Activities ( October 2005 )

On October 19, the club's October meeting was held at the Rihga Grand Hotel, Osaka with a total of 22 Y's men, Y's menettes and Y'smen's guests in attendance.

Following the starting ceremony, Mr. NAOYUKI MIURA, club treasurer, reported the results of last fiscal year account and the new fiscal year budget as well.

After thorough discussion on the last year's account, it was approved with some remarks.

The highlight of the meeting was a speech made by Ms. Audrey Gilg, RSD in charge of the Fund projects in the West Japan District. Her explanation covered various fund projects, including BF, EF and JWF. We learned a lot from her about those fund raising projects.



## 10月第2例会

### 【 Report of the October Club Meeting 】

(10月26日(水) 18:30~20:45 大阪YMCA)  
出席:石津、鍛冶田、中村茂、福永、三浦、山田、松浦 7名

- 11月および12月以降の例会プログラムを検討。  
11月は第1面のとおり。スピーカーは鍛冶田さんで、今年4月に開設した「大阪YMCA表現・コミュニケーション学科」で学ぶ若者たちについて。  
12月は納会。1月は、パソコンの話でスピーカーは石津君。2月以降5月までの具体案を検討した。

### 2. その他

- (1) 本年度予算について、赤字解消策、収支改善策を検討した。
- (2) 来夏のアメリカンキャンプ計画については、資金の調達面で制約が大きく、どうするか今後の検討課題。

## お知らせ

### 1. クラブハイキング

日程が11月19日(土)のみ決定しています。

### 2. 土佐堀YMCAクリスマス

- ・土佐堀Yクリスマス(礼拝と祝会)は 12月9日(金)夕
- ・沢知恵クリスマスコンサートは 12月16日(金)夕

### 3. 第9回 ワイズ中西部合同新年会

06年1月7日(土) 13:15~17:00 pia NPO  
講演 高木 善之氏と、懇親会

### 4. ワイズ中西部の「チャリティー・ウォーク」

06年2月18日(土) 9~13時 大阪城公園

## IBCクラブニュース

IBC・DBC委員長:藤原 正巳

### ○ヌアヌクラブ・ヒラナカ夫妻の歓迎会を開催

ハワイ・ヌアヌクラブのLarry & Mae Hiranaka さんご夫妻が、このたび2年ぶりに来日されました。ご夫妻の歓迎夕食会は、10月16日ダイヤモンド京都ソサエティーで開催され、多数のワイズメン、ワイズメネットの出席のもと、賑やかな集いとなりました。当日の出席者は下記の通りです。

黒田敏之、山田孝彦、杉浦真喜子、福永嘉彦、  
谷川 寛、谷川有美子、中村隆幸、中村茂高、  
坂本哲朗、坂本千春、森 晴美、鈴木頼二、  
藤好基子、藤原正巳 以上14名

(当日の写真は第2面に掲載しています。ご覧ください)

## YMCA ニュース

大阪YMCA国際専門学校 鍛冶田 千文

### ■とさぼりカーニバル

土佐堀YMCAにつらなる人々、地域の人々との交流の場、出会いの場です。一緒に楽しみましょう。収益はクリスマス献金に捧げます。11月3日(木・祝) 11~15時

### ■世界YMCA/YWCA合同祈禱週

11月の第2週目は、世界中のYMCA/YWCAが同じテーマで祈ります。YWCA、韓国YMCAの方々と共に祈りの時を過ごしませんか。会費は無料です。

日時:11月7日(月) 18:30~20:30

場所:大阪YMCA会館

テーマ:「あなたは神にとって大切な人」

第1部:共に祈る(音楽礼拝)

第2部:交わりするとき(軽食を共にしながら)

### ■大阪YMCA早天祈禱会

日時:11月18日(金) 7:30~8:30

証し:今井利子氏(なかのしまウィメンズクラブ)

### ■チャリティーラン

YMCAとワイズの協働のチャリティーラン、今年の目標は参加50チームです。この収益金は、YMCAの「障害のある子ども・大人プログラム」に用いられます。

日程:11月23日(水・祝)

場所:浜寺公園(堺市・高石市)

## 10月 B F ニュース

### 【 Report of the Brotherhood Fund in October 】

山田 孝彦(書記)

◇切手提供者:谷川 寛、隅田、田中、藤原、福永、  
三浦君 計 50gr

○今月の殊勲賞:谷川 寛君 30gr

### 第9回 中西部 合同メネット会 & 中西部会 開催される

10月10日(月)大阪国際会議場

合同メネット会は、約75人が出席。坂本千春アジア地域メネット主任は「アジア地域で、インターネットによる交流ネットワークを構築したい」と挨拶しました。講演は「日本語学校から留学生を見て」と題して 大阪YMCA日本語学校の古家淳さん。会場は、留学生を支援する雰囲気が増えました。

つづいて、中西部会は160人が出席。「21世紀に生き残れるか! YMCAとワイズ」と題してパネルディスカッションがあり、真剣な意見発表と討議がありました。

センチニアルクラブから、坂本・隅田・中村幸・松浦メネット、山田・松浦メン(両会とも)、石津・藤原・三浦メンが出席しました。



ニコニコ・メッセージ



【 Messages from the Club Members 】

## ゲストからのメッセージ

○中西協年会のアピールをさせていただき ありがとうございます。おいしいお食事をいただきながらBFについてオードリ・ギルグさんからくわしいお話をいただき本当に良い勉強になり、ありがとうございました。

(ヴェクセルクラブ 岩間 みどり)

○ひさしぶりにセンテニアルクラブの皆様にお会いできうれいしです。ファンドのことをよりよく分かっていただけたでしょうか。これからもファンドをサポートしてくださいれば幸いです。今日は本当にありがとうございました。

(なかのしまクラブ オードリ・ギルグ)

○ファンド事業主査であるにもかかわらず、その内容を十分理解できていないので、本日は事業主任のオードリーさんの話を伺聞きして大変勉強になりました。この成果を生かして頑張りたと思います。

(千里クラブ 増田 健郎)

○合同例会を持たせて頂き感謝しています。来年もよろしく。いつもながらのキッチリとした例会運びと、美味しいお食事、そして楽しい会話。満足しました。

(ヴェクセルクラブ 松本 武彦)

○本日はファンド主任オードリさんからファンド事業のお話を伺うため出席いたしました。また、切手整理をどのようにしておられるのかを知る機会になると思いました。

(河内クラブ 横田 憲子)

## “ごぶさた”メッセージ

○いつも欠席して失礼いたしております。(新保 正秋)

## 会員からのメッセージ

○使用済み切手を集めることは地味なことですが、ワイズスピリットを忘れないためにも継続していきたいものです。

(石津 雅人)

○初めての司会、しっかり準備したつもりでしたのに立つ、座るの動作がうまくできずご迷惑をかけました。すみません!

(鏡治田 千文)

○本日はたくさんのゲストが来られて、色々なお話を伺えて充実した例会だと思いました。

(坂本 千春)

○例会ではいとお話を伺い、おいしいお食事を楽しくいただき、感謝してニコニコ献金をしようと思います。

(岡田 憲子)

○今月も 例会に出席できて感謝です。

(田中 穂子)

○今日はゲストも多く、にぎやかな例会でした。決算の赤字はショックでした。BALANCED BUDGETを計るよう努めましょう。

(谷川 寛)

○センテニアルにとって人と事業、ファンドは緊急課題です。今日はそれを全員で考える良いスタートになりました。オードリ・ギルグさんありがとうございました。

(中村 茂高)

○多数出席の例会で、多くの人々と、多くの報告、意見に触れ広がりのあるワイズメンズクラブの雰囲気を楽しみました。10月のプリテンにて、韓国でのアジア大会参加の方々の、詳しい報告によって自分も参加したような気持ちになりました。

(永島 寧)

○気温差が激しい中でも 風邪もひかず出席できたことは感謝です。会計の件は今後改善できることを願っています。

(福永 嘉彦・滋子)

○ゲストの多い賑やかな例会でしたが、最近出席率が高まってきたのは嬉しい限りです。会計の現状は誠に残念ですが、「入りを図りて出するを制す」の基本で一日も早く正常な状態に戻りたいと願っています。

(藤原 正巳)

○今日は多くのゲストを迎え楽しい 例会でした。センテニアルの会計、赤字で大変だと思いました。会員が増えればと、心から思います。

(松浦 和子)

○思いがけない診断をうけてショックでしたが、今なんとか立ち直っています。人生について考え直す機会を与えてもらった思いです。激励や貴重な情報をいただいたことに感謝しています。

(松浦 孝次)

○BFについて立派な資料をご用意下さり大変参考になります。スポーツに、ワイズ活動に、よい季節となったので大いに楽しみたいと思います。

(三浦 直之)

○わかクラブの切手は、昨年度担当者が病気になるためそのまますっかり手元に残してあります。それを今こつこつ整理しています。それに今年の分を加えると大きな成果なりそうです。これからもしっかりとコツコツ集めましょう。

(山田 孝彦)

## トルコ10日間の旅 (その1)

谷川 寛

ある主の日のこと、私は「霊」に満たされていたが、後ろの方でツバのように響く大声を聞いた。その声はこう言った。「あなたの見ていることを巻物に書いて、エフィ、ヌバ、ババ、ババ、ババ、ババ、ババ、ババ、ババ、ババの7つの教会に送れ。」

( 307黙示録、1:10-11 )

9月中旬、藤原兄とトルコを訪問しました。トルコは、北は黒海、南は地中海面した小アジアに位置し、日本の2倍の国土を有する国です。その歴史は古く、首都バグダッドは、ローマ帝国のバグダッド、ビザンチン帝国のコンスタンティノープル、オスマン帝国のバグダッドと移り変わりました。

冒頭の聖書の言葉は、エフィの信徒への手紙の由来であるエフィ(現地では、この呼び名が一般的)で買求めた絵巻物に、この聖句の引用があり、これら7箇所の かつて教会があった場所が記されていました。トルコは、このような初代教会が、ヘレニズム時代、異邦人に伝道を行った中心的場所でした。上記の7つの教会は、現存していませんが、いずれも私の訪れたエフィに近く、ババをはじめとして、エフィ、ヌバ、ババなどの使徒が伝道の地として訪れています。

ババの処刑のあと、聖母マリアは、使徒ヨハネを伴ってエフィを訪れて、余生を送ったとされています。聖母マリアの礼拝堂が建ち、多くの人々が訪れています。カソリック教会の聖地になっています。ここは丘の中腹に位置し、ぶどう畑に囲まれたのどかな土地です。

エフィは、当時、海上からのアクセスもよく、交通の要所でもありました。ババもこの地に愛着をもっていました。彼は、ババの出身ではなく、トルコの南西部出身の、テラコウの牧羊人でした。キリスト教が、今日のように世界宗教として広まる上で、彼は伝道者として大変大きな役割を果たしました。

このエフィの北に、ホメロスの叙事詩「イリア」で有名なトロイの木馬やトロイの遺跡が残っています。あのアラド・ビツ出演の映画「トロイ」に使用された木馬が、滞在したトルコの近くに展示してあります。現世は9月でも夏は暑く、日本の夏とあまり変わりません。それでも、朝夕はしのぎやすい気候でした。トルコは農業国であり、バスの車窓からは豊かな農地が広がり、のどかな風景が延々と続いています。一日に平均500km を走る急ぎ旅でした。

( 続く )

## 《 編集後記 》

前年度のクラブ会計は赤字でした。プリテンも、特別の事情がない限り 今後4面だてにします。(松浦 孝次)